



# MieNa's 47 maps

## って何？



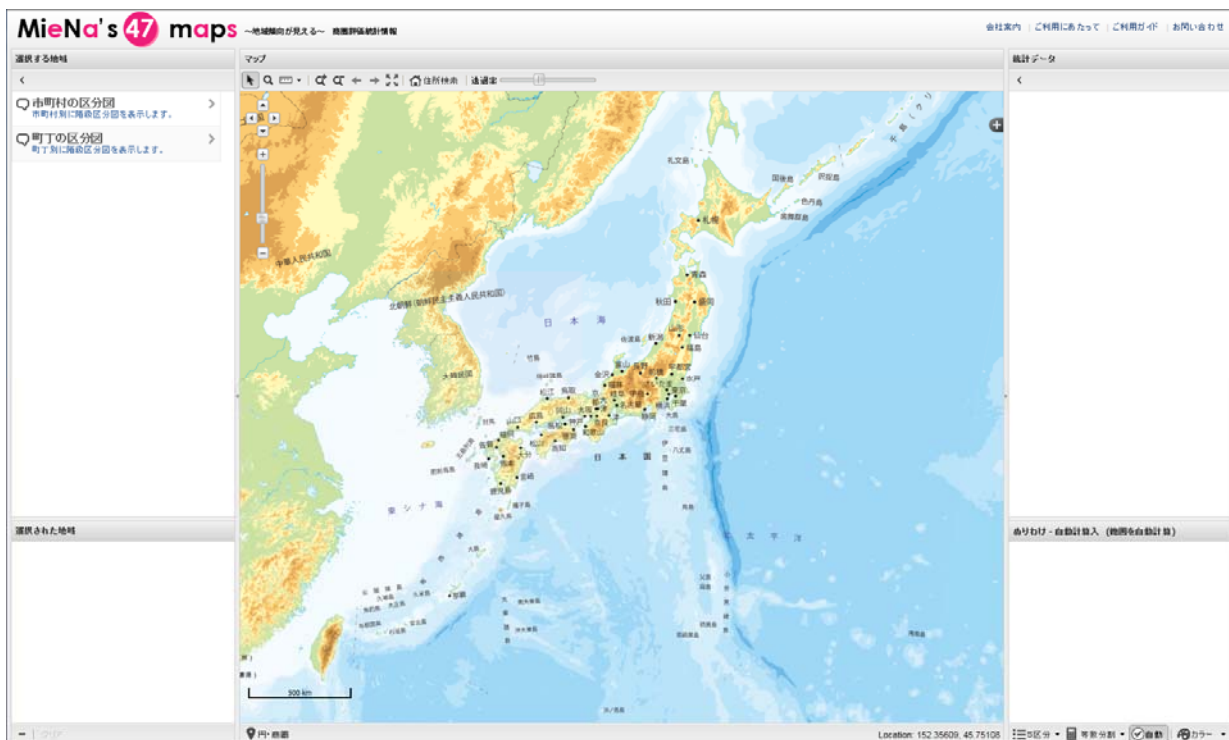
### ◇MieNa をさらに便利にする地図表示機能

MieNaの主要レポートとして、「特定市区町村の経済水準比較評価」と「町丁別マーケット評価」があります。

これらのレポートは、その市区町村(または町丁)を立地場所として想定した時に、周辺の他の市区町村(または町丁)と比べてどの程度の水準にあるかということ、規模、成長性、富裕度、吸引力、消費購買力といった評価軸に従って評価したものです。

この時、例えば「町丁別マーケット評価」では、半径 500m、1km、3km という 3 種類の商圈域を準備していますので、評価対象の商圈域に合わせた地域範囲での分析が行えるようになっています。

MieNa's47maps では、例えば同じ町丁別の評価結果についてみると、当該町丁の値だけでなく、半径 500m、1km、3km 圏域の集約値も地図上に表示することができるため、「その場所が良いのか(または良くないのか)」といった見方だけではなく、「周辺の地域を含めてどこが良い地域なのか(または良くない地域なのか)」といったことまでを高い視点からみていくことができます。





◇半径Nkm 圏域の集約値表示で地域としての評価をビジュアルに把握

MieNaで使用している規模、成長性、富裕度、吸引力、消費購買力といった評価軸の評価、あるいはその評価に用いた個別指標の値を用い、任意の地域を塗り分けていくことができます。

例 1 は、人口等を用いた居住者の「規模」の評価結果について、個別の町丁単位に表示したものです。町丁単位の多寡はわかりますが、どの辺りが多いかということになると、傾向はつかみにくいことがわかります。

例 2 は、全ての町丁について、同じ指標(規模)を半径 1km 圏集約したうえで表示したものです。こちらの例をみると、鉄道沿線、中でも主要駅を中心とした帯状のエリアや、主要道路沿線のエリア等、評価の高いエリアが明確に浮き出ていることがわかります。

例 1)  
当該町丁別データの塗り分けマップ



例 2)  
半径 1km 圏データの塗り分けマップ

